

# 腸重積で入院された方へ:入院診療計画書

平成 年 月 日 お名前(御署名): 様 主治医( ) 担当看護師( )

項目	月 日	月 日	月 日	月 日
	整備前	整備後	整備後1日目	退院当日
診 察		主治医の診察は毎日あります 		
処 置 与 薬 点 滴 検 査	腹部エコー 腹部レントゲン 高圧注腸整復 (眠くなるお薬を使います) 血液検査 点滴の針を入れます 点滴をします		食事が十分摂取出来ない場合は 続けて点滴をします 食事が摂れたら、点滴の針を抜きます	
食 事	入院時より処置までの時間は絶飲食 となります	整備後5~6時間は絶飲食です その後、水分が摂れます(医師の指示後) 食事が摂れます(医師の指示後)		いつもと同じ食事内容で構いません よく噛んで食べましょう
排 泄		排便毎に便を見せて下さい。(腸が正常に 動いているか、バリウムが排泄されてい るか確認します。) バリウム便の排泄がない場合は、医師の 指示に従い浣腸をします。 * 白い便はバリウムなので心配いりません		便通を整えましょう
活 動 安 静		整備後はベッド上で安静にしましょう その後、特に安静の必要はありません	制限ありません	
清 潔		点滴がはずれると、シャワー浴ができ ます	制限ありません	
説 明 指 導	医師が検査、処置についての説明 をします * 処置について、同意を得られた後 同意書を書いていただきます 看護師が病棟案内をします 間欠的腹痛、血便、嘔吐、不機嫌等 があれば申し出てください 医師の診察は毎日あります	主治医より整腹後の説明があります * 24時間以内は再発の可能性が大い ので、間欠的腹痛(断続的に機嫌が悪い時) 血便・嘔吐がみられる時は、看護師に お知らせ下さい	看護師から退院後の注意 点を説明します	退院後の受診日は特にありません 血便、間欠的な腹痛、腹部膨満、嘔吐 不機嫌等あれば受診して下さい

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくに従って変りうるものである  
注2 入院期間については、現時点で予想されるものである